



かもがわ

第19号
2016.9

こへせ

1. 特集／医療機器の進歩
2. 診療科・中央部門紹介／救急医療科
3. トピックス／・上御霊神社「御霊祭」の神輿が院内に巡行しました
・「肺がんについて考える会」を開催しています
・当院は、(公財)日本医療機能評価機構の認定病院です
4. 健康・予防の豆知識／くすりの豆知識、病気の豆知識
5. 病院からのお知らせ
6. オープンホスピタル2016のご案内



病院理念 世界トップレベルの医療を地域へ

基本方針

- 高度で安全な医療を提供します。
- 患者さんの権利を尊重し、患者さん本位の医療を提供します。
- すべての医療人は互いに連携し、チーム医療を推進します。
- 新しい医療を開発するとともに、未来を担う医療人を育成します。
- 京都府における基幹病院として、地域医療に貢献します。

患者さんの権利

- 個人として尊重され、平等に良質な医療を受けることができます。
- わかりやすい言葉や方法で、十分な説明を受けることができます。
- 医療に関する個人情報やプライバシーは、保護されます。
- 診療録等に記録された自己の診療内容について、情報提供を受けることができます。
- セカンドオピニオン（他の医療機関等の意見）を希望される場合は、紹介を受けることができます。

医療機器の進歩

当院は、明治5年に栗田口青蓮院内に設立された京都療病院が原点であり、大学の設立よりも早く、“府民のための病院”としてスタートしました。現在、創立143年を迎え、わが国で有数の伝統を誇る病院です。

このような長い歴史の中で、医療機器も発展を遂げてきました。以前は長い時間がかかったり、痛みに耐えないといけなかったりした治療や検査も、医療機器の進歩によって大きな改善を遂げました。

そこで今回、当院に眠っていた過去の医療機器とともに、最新の医療機器をご紹介します。現在、当大学本部棟1階では、過去に使用していた医療機器や備品などを展示していますので、ぜひ足を運んでみてください！

人工呼吸器

機械的な人工換気は、肺にふいごで空気を送り込んだことが始まり…

展示中



通称”鉄の肺”

体外式陰圧人工呼吸器

全身を密閉した機械の中に入れ、首から上だけを出し、機械の内部を間欠的に陰圧にすることで肺が広がり、肺に空気が入る仕組みです。1928年より実用化され、ポリオの流行時には、大活躍しました。

しかし、大掛かりであり、首から下が機械に入っているため処置が困難、十分に大きい呼吸ができないことを理由に、現在ではあまり使われていません。



写真：IMI社より提供

陰・陽圧体外式人工呼吸器

胸当てを胸腹部に装着して、陰圧をかけて肺を広げることによって肺に空気が入ります。”鉄の肺”と同じ原理です。また、陽圧をかけることによって息を吐き出す補助を行うこともできます。



体外式陽圧人工呼吸器

1950年代から出てきた機械で、空気を肺に送り込み、息を吸うことを補助します。現在の人工呼吸器の大半がこの陽圧換気型です。非生理的な呼吸ではありますが、設定次第で十分に大きい呼吸が確保できるため、主流となっています。



当院の最新の医療機器をご紹介します！



ハイブリッド手術室

血管造影装置と手術室が一体化したハイブリッド手術室が 2015 年 4 月より稼働。

現在では、胸腹部大動脈瘤^{だいどうみゃくのりゅう}に対してのステントグラフト留置術 (TEVAR, EVAR) に加え、経カテーテル大動脈弁治療 (TAVI) も行っています。

(ダヴィンチ) da Vinci

da Vinci によるロボット支援^{ていしんしゅう}低侵襲手術は、数カ所の小さな傷のみで開腹手術と類似した手技を行うことが可能となっています。

安全かつ低侵襲な手術で、外科的治療に一大革命を起こしています。

現在、泌尿器科と婦人科、消化器外科の分野で活躍中です。



写真：Intuitive Surgical 社より提供



(カルトスリー／エンサイト) CARTO®3/EnSite

CARTO®3/EnSite システムは、心臓内の心電図を 3D や色で可視化することができるため、より正確に診断や治療を行うことが可能となりました。

不整脈治療には必要不可欠なシステムとなっています。



医療機器管理部のご紹介



当院には約 5,000 台の医療用電子機器 (ME 機器) があり、病気の治療や検査に使用しています。入院治療を受ける患者さんにとっては大変重要な機器であり、機器の使用については確実に安全でなければなりません。当院では、8 名の ME 機器専門技術者を配備し、数多くの ME 機器の点検管理を高品質に毎日行い、患者さんには安心・快適に ME 機器をお使いいただけるように努めています。手術室や ICU などの治療ステージでは、現在 16 名の臨床工学技士が活躍しています。人工心肺装置や血液浄化装置、人工呼吸器、ペースメーカーなど生命維持管理装置の操作は高い技術と知識が必要です。

私たちは最高の治療効果を生むように多職種と連携し、そのために高いプロ意識を持って臨みます。また、他の医療従事者へ ME 機器の安全使用への教育にも協力しています。

当院に来院された皆さんが安心できるよう、世界レベルに管理された ME 機器と操作技術をご提供させていただきます。





救急医療は、社会生活を支えるために整備される公共的な仕組み、基盤の一つです。

警察が犯罪から、消防が火災から市民を守るのと同じように、支えあいの仕組みとして、救急医療は突然の病気やけがから市民を守ります。

全国の救急搬送件数は、高齢者人口の増加や医療の高度化によって、25年間で2倍に増加しており、当院の救急外来では、年間約20,000名の救急診療を提供しています。

地域の急性期医療機関として少しずつでも市民の皆さんのご期待に応えられるよう、救急患者さんの受け入れ改善に取り組んでいます。

救急医療科からのメッセージ

みなさん、こんにちは！ 救急医療科です！

救急は医療の原点です。私たちは、病気やけがに苦しむ人をその苦しみから解放したい、という原点を大切に、日夜診療にあたっています。「いかなる状況下でも、小児から高齢者まで、軽症・重症にかかわらず、^{しっぺい} 疾病・外傷・精神科領域等、対象領域を限定することなく、緊急で診療を求めるあらゆる患者さんに医療を提供する」のが私たちのモットーです。もちろんブラックジャックのようなスーパードクターは現実にはいませんので、必要に応じて各専門診療科・周辺医療機関と連携し、良質な医療を提供できるようにしています。

日常救急以外に、災害対応にも携わっています。国内のみならず世界中での災害発生時に、DMAT や国際緊急援助隊の一員として、被災地に緊急支援に入る準備をしています。京都で自然災害や多重事故が発生した場合の多数傷病者対応の準備もしています。

また、救急診療に関わる教育にも力を入れ、若手医師の救急診療能力の向上のためのトレーニングやシステム作りも行っています。

京都の、ひいては世界の救急医療をより良いものにしたいという思いを多くの方々と共有しつつ、持続可能でより安心できる救急医療システムを実現して行きたいと願っています！



ある日の救急室の患者さん

1. おでこをぶつけて出血が続いている2歳のお子さん
2. 老人保健施設入所中に呼吸状態が悪くなった80歳の女性
3. ^{きょうつつ}胸痛のため救急車で搬入され、
緊急カテーテル治療が必要となった60歳男性
4. 飲酒中に過換気発作を起こした24歳の女性
5. 自転車で転倒して膝を骨折した海外からの旅行者

などなど…





上御霊神社「御霊祭」の神輿が院内に巡行しました

5月18日（水）、上御霊神社「御霊祭」の還幸祭（渡御之儀）が営まれ、巡幸の中で当院にも神輿が立ち寄られました。古くから続く伝統ある「御霊祭」で、当院が巡幸ルートとなったのは今年が初めてです。

上御霊神社は、天変地異や疫病を鎮めるため、平安時代に御神霊をお祭りされたのが始まりといわれています。大学本部棟前を勇壮な神輿に練り歩いていただき、たくさんのお見物人で賑わいました。

担ぎ手たちの「ホイト、ホイト」の掛け声にあわせて、見物人も声を出したり、手をたたいたりと神社と当院が一体となってお祭りを盛り上げました。



「肺がんについて考える会」を開催しています

日本では、悪性腫瘍が死亡原因の第一位で、その中で最も多いのが肺がんです。進行した肺がんの治療には、抗がん剤が必要ですが、新たな抗がん剤が次々と開発され、治療成績の改善が期待されています。

複雑化する肺がんの治療を患者さんにご理解いただくために、呼吸器内科では、患者さんやそのご家族を対象に毎月2回、呼吸器センター外来74室で肺がんの勉強会を開催しています。

予約不要・無料ですので、ご興味のある方はご参加ください。

今後の予定については呼吸器内科ホームページ (<http://kokyu-kpum.com/>) をご覧いただくか、お電話（075-251-5513）でご確認ください。



当院は、(公財)日本医療機能評価機構の認定病院です



病院機能評価とは、医療機関の様々な機能を中立的な第三者機関である（公財）日本医療機能評価機構が、幅広く評価することで、医療の質の向上と安全かつ適正な医療サービスの改善を図り、医療に対する信頼を高めることを目的とする制度です。

当院は、「病院機能評価（3rdG:Ver.1.1）」を受審し、平成28年7月1日付けで（公財）日本医療機能評価機構から認定証の交付を受けました。

健康・予防の豆知識



くすりの 豆知識

薬剤部 連載企画

第15回 薬は「両刃の剣」

やくふつりょうほう
～安心・安全な薬物療法を続けるために～



週刊誌に最近“薬は飲まない方が良い”“飲み合わせは怖い”“副作用で筋肉が溶ける”といった薬への不安感や医師への不信感をあおる記事が数多く掲載されています。ご自身やご家族の方が飲まれている薬のことが書かれており、心配されている方もおられるのではないのでしょうか。

お薬はよく「両刃の剣（りょうばのつるぎ）」に例えられます。つまり、どの薬にも有益な作用（主作用）と有害な作用（副作用）とがありますので、お薬は有益な作用が有害な作用を上回ると判断された場合に限り処方されるものです。

自己判断で飲むのを止めると元の病気が悪くなる可能性もあります。気になる症状がみられた場合は、副作用の可能性もあるので、必ず医師又は薬剤師にご相談ください。

悪い飲み合わせや重複^{ちようふく}処方を防ぐために「かかりつけ薬局」を持つことも効果的です。



病気の 豆知識

第5回 歯周病

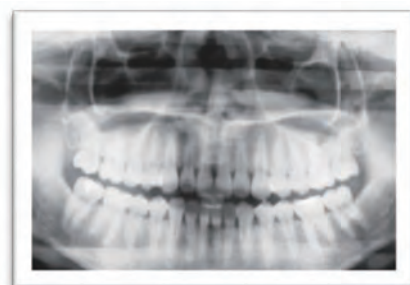


歯周病は、歯を支えている周りの組織（歯肉や歯槽骨^{しそうこつ}）を破壊していく病気で、ほとんどが痛みなどの自己症状がないため、気付いたときはかなり症状が進行し、治療が手遅れとなってしまうことがあります。

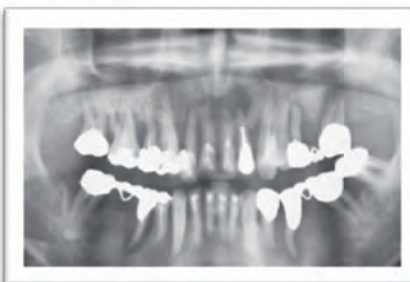
病気の進行として、歯の汚れ（細菌）が増えると、歯肉が赤く腫れて出血するようになります。そこで毒性のある細菌の爆発的な増加があると、歯を支えている歯槽骨が破壊され、歯が動揺し、口臭の原因となります。喫煙、不規則な生活、ストレス、口腔衛生不良、全身疾患^{しっかん}（糖尿病^{とうりょうび}、骨粗鬆症^{こつそしょうしょう}など）も歯周病を悪化させます。

歯周病の状態については、歯周病検査、エックス線写真撮影などの診査を行います。歯科衛生士による口腔衛生指導や、歯石の除去、歯面清掃などの適切な治療を行えば、歯周病は進行を抑えることのできる病気です。

当院では、心疾患、糖尿病、脳血管障害などの全身疾患（基礎疾患）がある患者さんの歯周病治療を多数行っております。お気軽に受診ください。



《健康な人のエックス線写真》



《歯周病の人のエックス線写真》

病院からのお知らせ



(1) イベント・講座等開催予定

事 項	開催日時	内 容	参加費	申し込み先・問合せ先
京都府立医科大学公開講座 1 ①「いつまでも元気で、いきいきと暮らす術」(看護学科) ②「脳卒中と脳腫瘍、どうして予防、こうして治療」(医学科)	①10月15日(土) 13:30~15:30 ②12月10日(土) 13:30~16:00	①本学教員による高齢者の健康と関連するストレス認知を改善させるコツについての講演と介護予防のためのエクササイズ ②本学教員による脳の病気の予防や治療に関する講演 【①、②共通】 ・手話通訳：有（要予約） ・保育ルーム：有（要予約） ・要約筆記：有（要予約）	無料	【FAX、はがき又はEメールで事前申し込みが必要です（先着順）】 締切：① 10月 5日(水) ② 11月30日(水) 京都府立医科大学 総務課総務担当 住所：裏面(附属病院の住所)のとおりに 電話：075-251-5210 FAX：075-211-7093 メール：learning@koto.kpu-m.ac.jp
2 第23回歯の健康講座	10月15日(土) 受付:13:30~ 講演: 14:00~15:00 講演終了後: 歯周病チェック (希望者のみ)	・講演 演題：必要ですよ歯科検診！！ 演者：上京歯科医師会 正木文浩先生 ・歯周病チェック（希望者のみ） ・相談コーナー ・歯ブラシ等の清掃グッズの展示	無料	歯科 西垣 勝、山本 健太 電話：075-251-5043 (13:00-16:00) FAX：075-251-5045
		会 場 京都府立医科大学 ①看護学学舎第8講義室 ②図書館ホール	定 員 ① 40名 ② 300名	
		会 場 京都府立医科大学基礎医学学舎1階	定 員 100名 (事前申込不要)	

(2) その他のお知らせ

事 項	内 容	問合せ先
1 肝疾患相談センターの電話番号が変わりました。	新しい電話番号は「075-251-5171(直通)」です。 肝炎患者やその家族をはじめ、肝疾患に関する不安や疑問を持つ方からの様々なご相談をお受けしています。 当院消化器内科の担当者が相談に応じ、患者や家族等の皆様の精神的負担の軽減を図ります。相談無料です。 □受付日時：毎週火・木曜日 10:00~12:00、13:00~16:00 毎週水曜日 13:00~16:00 ※祝日及び年末年始(12月29日~1月3日)を除く	肝疾患相談センター 電話：075-251-5171
2 「妊娠と薬情報センター」の拠点病院になりました	当院では、科学的に検証された医薬品情報を専門の医師・薬剤師により、妊婦さん、妊婦希望者さんに提供いたします。まず、国立成育医療研究センターの妊娠と薬情報センター HP (http://www.ncchd.go.jp/kusuri/process/index.html) から問診票を用意して、センターへ郵送してください。その後、センターから折り返し連絡がありましたら、当院「妊娠と薬外来」の予約をお取りください。 □診察日時：毎週火曜日 14:00~16:00、費用：10,500円(税込、自費診療)	周産期外来 電話：075-251-5693
3 ハローワーク京都西陣による出張相談のご案内	がん治療を続けながら働きたいという方へ仕事に関する悩みをハローワーク京都西陣の専門相談員が、皆様のご相談に応じます。ご相談希望の方は、がん相談支援センターにお問い合わせください。 □開催日時：毎月第一水曜日、第三金曜日 10:00~12:00(完全予約制)	がん相談支援センター 電話：075-251-5283

※ひだまりサロンとひだまりサロン For Kids については、ホームページをご確認ください。
 (問い合わせ先 がん相談支援センター TEL:075-251-5283)



京都府立医大病院 オープンホスピタル2016

～世界トップレベルの医療を地域へ～

9月22日(木・祝)

入場無料

午前10時～午後4時

場所：当院外来棟など

リレー式健康講座



吉川学長



吉村病院長

「アンチエイジング」
「臓器移植」、「糖尿病」
「認知症」等をテーマに
つなぐ健康講座

健康チェック・健康相談コーナー

お薬相談、角質水分チェック
血管年齢チェック
食事バランスチェックなど



病院お仕事体験



ミニお薬調剤体験 (キッズ対象)
ミニ看護師体験など

病院探検！



先端医療機器の紹介、ロボット手術
シミュレータ体験、手術室、ヘリポート見学など

楽しいイベント

- ・院内コンサートや落語
- ・元全日本ヨーヨーチャンピオンによるパフォーマンス



販売コーナー



無農薬野菜、
低糖質スイーツなど

その他にも…

- ・最先端の治療をパネルでご紹介
- ・看護師の就職希望者への病院案内
- ・救急車見学など



つしちゃん
まゆまろも登場

© 京都府まゆまろ 16047

休診日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

初診受付時間 午前8時45分から午前11時まで

※再診受付時間は、各診療科にお問い合わせください。

敷地内は全面禁煙としております。皆様のご理解とご協力をお願いします。

次回
平成29年1月
発行予定



京都府立医科大学附属病院

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465

電話：075-251-5111 (代表)

HP：http://www.h.kpu-m.ac.jp